

関係各位

国立大学法人東京学芸大学長  
國分 充  
(公印省略)

## 附属学校教員（有期雇用）の公募について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、本学では下記の要領で産前・産後、育児休業期間中の代替の附属学校教員を公募いたします。

本学の附属学校は、公立の学校と同様な教育を行うほか、教員養成を目的とする大学の附属学校として、教育の理論と実践に関する研究・実証及び学生の教育実習の指導にあたる使命を持ち、取り組んでいます。この趣旨を十分ご理解の上、応募して下さるようお願い申し上げます。当該校の概要は、ホームページで紹介しておりますのでご覧ください。

敬具

## 記

1. 勤務校	東京学芸大学附属国際中等教育学校
2. 公募教員の職名	教諭（有期雇用）
3. 募集人員及び教科	1名（外国語（英語））
4. 採用時期	令和4年9月1日付
5. 任期	令和4年9月1日～令和5年1月7日（雇用形態は専任教諭と同じ） （引き続き育児休業代替として更新する場合あり）
6. 給与	本学規則による。
7. 応募期限	令和4年6月21日（火）必着
8. 応募条件	① 英語母語話者であること。 ② 中学校教員免許状（英語）及び高等学校教員免許状（英語）を取得していること、又は、中学校及び高等学校における教科（英語）の東京都教育委員会の特別免許状に関する規則第6条第2項に規定する有用な知識経験等を有すること。 （取得見込みの場合は、別途事前に問い合わせること） ③ 国際中等教育学校における日常業務に支障のない日本語能力を有すること。 ④ 一般生徒及び帰国生徒・外国籍生徒に対する教育実践・研究の遂行に意欲があること。 ⑤ 国際バカロレア教育についての理解と関心があり、実践の経験があること。
9. 提出書類	① 履歴書（市販のもので可。写真貼付およびメールアドレスを記載のこと） ② 教員免許状（写）もしくは、東京都教育委員会の特別免許状に関する規則第6条第2項に規定する有用な知識経験等を説明する書類 ③ 小論文（レポート） テーマ「これからの国際社会における外国語科教育のあり方」（日本語の場合1000字～2000字程度、英語の場合500～1000words）小論文の内容の中には、本校（東京学芸大学附属国際中等教育学校）において力を入れて取り組みたい教育について記述すること。
10. 選考方法	書類審査の上、面接、模擬授業等により総合的に選考します。なお、選考においては、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神を尊重し、公平な選考を行うとともに、積極的に女性を採用します。
11. 面接予定日時	令和4年6月下旬 （詳細は追って本人に通知します。交通費等は本人負担です。）
12. 選考決定	東京学芸大学附属学校運営会議において、選考・決定します。
13. 応募書類送付先	〒178-0063 東京都練馬区東大泉5-2-2-1 東京学芸大学附属国際中等教育学校長宛 （「教員応募書類在中（外国語科（英語））」と封筒に朱書きし、書留郵便で送付して下さい。）
14. 問合せ先	東京学芸大学附属国際中等教育学校 副校長 雨宮 真一・坂井 英夫 電話 03-5905-1326 FAX 03-5905-0317

15. ホームページアドレス	<a href="https://www.iss.oizumi.u-gakugei.ac.jp/">https://www.iss.oizumi.u-gakugei.ac.jp/</a>
16. 備 考	本校の定年は60歳です。